

# 2019 年度技術進歩賞候補者推薦方法について

公益社団法人 日本化学会

## 1. 賞の対象

賞の対象は、表彰規程および化学技術賞等選考委員会規則により、次のとおり定められている。

- (1) 技術進歩賞は、受賞時に本会会員であって、工業化の可能性の高い独創的な化学技術を開発し、年齢が受賞の年(2020年)の4月1日現在において満40歳に達していない者。授賞者は1名とする。ただし、グループによる共同研究または他機関の研究者・技術者との共同研究が技術開発上、必要であったと認められる場合には3名以内(全員40歳未満)の連名で受賞することができる。
- (2) 推薦資格者：本会役員、支部役員、元(前)会長、会誌編集委員長、法人正会員、化学関連学協会会長、化学工業関係工業会会長、各部会長、各ディビジョン主査、本部推薦委員会(産学交流委員会)委員長。

## 2. 提出書類〔返却しない〕

- (1) 候補者推薦書、業績内容説明書および業績目録：1部
- (2) 上記コピー：18部(両面コピー)
- (3) 参考資料3部：受賞対象となる業績に直接関係した論文、総説、特許、実用新案等リストおよびその別刷。

## 3. 業績説明(下記6.参照)

第一次選考に通過した候補者を対象に第2回選考委員会において、候補者本人が業績説明を行う(説明15分、質疑応答10分)。なお、業績説明のための旅費、交通費は本会から支払わない。

## 4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、ワープロ印書(40字×40行)とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者所属機関長の推薦受諾は、各候補者の所属機関ごとに得ること。
- (4) 候補者が連名の場合は、業績分担を記入すること。連名でない場合は記入不要。
- (5) 業績内容説明書は候補者の業績内容(①研究を企図した動機と経過の概要、②苦心した点、解決に至った経過の概要、③本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、④本技術の将来への期待、展望など)を具体的かつ簡潔に4,000字程度(用紙3枚以内)にまとめる。

## 5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：☎101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係

締切日：2019年8月30日(金)〔必着〕

## 6. 2019年度選考委員会開催日

- (1) 書類選考〔郵便〕(第一次選考) 2019年10月中旬
- (2) 第2回選考委員会(業績説明会・最終選考) 2019年11月12日(火)

## 7. 受賞者の発表および表彰

### (1) 受賞者の発表

翌年1月中旬、本会ホームページにて受賞者および受賞題目を発表する。

その他、「化学と工業」3月号で関連記事を発表する。

### (2) 表彰

翌年3月の春季年会会期中の表彰式にて表彰を行う。

## 8. 受賞後にお願いしたいこと

翌年3月の春季年会会期中に受賞講演等を依頼する。

☆本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。

なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただけますようお願いいたします。

以上

注) 推薦書は毎年更新していますので、2019年度のものを使用してください。

整理 No.

# 技術進歩賞候補者推薦書

年 月 日

日本化学会会長 殿

下記の者を技術進歩賞候補者として推薦します

候補者氏名	(ふりがな) (日本語) (英語)	会員別	会員No.	・非会員
		生年月日	西暦	年 月 日生
	最終学歴	学位		
	勤務先と職名	(日本語) (英語)		
同所在地	〒	電話	FAX	e-mail
業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他(具体的に記入) :			
候補者氏名	(ふりがな) (日本語) (英語)	会員別	会員 No.	・非会員
		生年月日	西暦	年 月 日生
	最終学歴	学位		
	勤務先と職名	(日本語) (英語)		
同所在地	〒	電話	FAX	e-mail
業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他(具体的に記入) :			
候補者氏名	(ふりがな) (日本語) (英語)	会員別	会員 No.	・非会員
		生年月日	西暦	年 月 日生
	最終学歴	学位		
	勤務先と職名	(日本語) (英語)		
同所在地	〒	電話	FAX	e-mail
業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他(具体的に記入) :			
業績題目	和 文	(評価の対象となる業績内容が理解できるよう表現すること)		
	英 文			

候補者(連名の場合は3名以内)

指導者・共同研究者	氏名	印		
	勤務先と職名			
	同所在地	〒	電話	
推薦者	氏名	印		
	勤務先と職名			
	同所在地	〒	電話	
	推薦資格			
候補者所属機関長の推薦受諾	所属機関の名称と代表者名	印		
	同所在地	〒	電話	
	所属機関の名称と代表者名	印		
	同所在地	〒	電話	
候補技術の受賞歴				
候補者の受賞歴				
業績説明者氏名				
本件の連絡先	氏名			会員 No. (会員の場合)
	勤務先と職名			
	同所在地	〒	電話	FAX e-mail

(注) 以下、年号は全て西暦で統一して下さい。

1. **業績内容** [4,000字程度(3枚以内)、必要ならば図・表・写真等を別に添付すること]

(1) 研究を企図した動機と経過の概要、(2) 苦心した点、解決に至った経過の概要、(3) 本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、(4) 本技術の将来への期待、展望などについて簡潔にまとめる。





2. **業績目録** [受賞対象となる業績に直接関連した論文、総説、特許、実用新案など。]  
[印刷・公表された別刷など（各3部：3組セット）は別途必ず提出すること。]  
[用紙が足りない場合は適当な用紙を付して最終ページに続き添付すること。]

